



令和7年8月8日6時00分  
水管理・国土保全局  
気象庁

## 鹿児島県に大雨特別警報発表

鹿児島県霧島市に大雨特別警報を発表しました。これまでの大雨で、土砂災害や増水して氾濫の危険性が高まっている河川があります。

大雨に関する概要や留意事項を別添のとおりお知らせいたします。

問い合わせ先			
国土交通省水管理・国土保全局河川環境課河川保全企画室			
企画専門官	内田	(内線 35-462)	
代表	03-5253-8111	直通	03-5253-8448
気象庁大気海洋部気象リスク対策課			
防災気象官	永山	(内線 4202)	
代表	03-6758-3900	直通	03-3434-9051

# 鹿児島県に大雨特別警報発表

- これまでに経験したことのないような大雨
- 災害がすでに発生している可能性が極めて高く、警戒レベル5に相当
- 命の危険が迫っているため直ちに身の安全を確保

警戒レベル	取るべき行動
5	命の危険 直ちに安全確保！
～＜警戒レベル4までに必ず避難！＞～	
4	危険な場所から 全員避難
3	危険な場所から 高齢者等は避難
2	自らの避難行動 を確認
1	災害への心構え を高める

# 大雨特別警報を発表した地域

8月8日5時00分時点

都道府県	地域名
鹿児島県	霧島市

# 鹿児島県に大雨特別警報発表

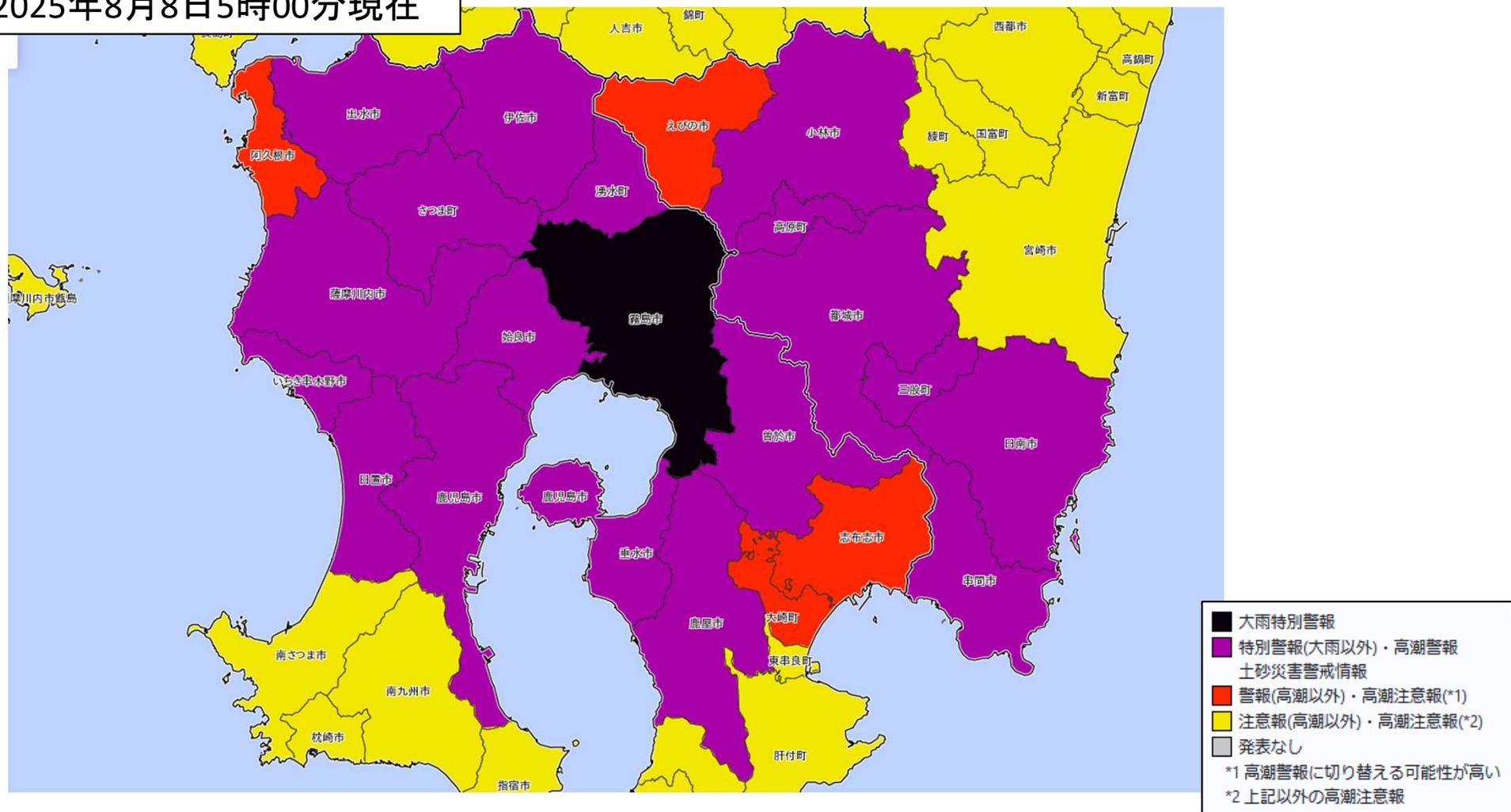
- 今後、特別警報を発表する市町村が増える可能性
- 特別警報の発表を待つことなく、避難情報に直ちに従い身の安全を確保
- 今いる場所の危険度を「キキクル（危険度分布）」で確認

- 鹿児島県の市町村に大雨特別警報を発表しました。これまでに経験したことのないような大雨となっています。
- 特に土砂災害警戒区域などでは、何らかの災害がすでに発生している可能性が極めて高く、警戒レベル5に相当します。命の危険が迫っているため直ちに身の安全を確保しなければならない状況です。また、浸水想定区域などでも厳重な警戒が必要です。

※指定された避難場所への避難がかえって危険な場合には、少しでも崖や沢から離れた建物や、少しでも浸水しにくい高い場所へ移動するなど、身の安全を確保する必要があります。

- また、普段災害が起きないと思われるような場所でも最大級の警戒が必要です。
- 今後、大雨特別警報を発表する市町村が増える可能性があります。特別警報が発表されてから避難するのでは手遅れとなります。自分の命、大切な人の命を守るため、特別警報の発表を待つことなく、地元市町村からすでに発令されている避難情報に直ちに従い身の安全を確保してください。
- 地元気象台等が発表する地域に応じた詳細な情報を確認するとともに、今いる場所の災害発生の危険度を気象庁HP等の「キキクル(危険度分布)」で確認してください。

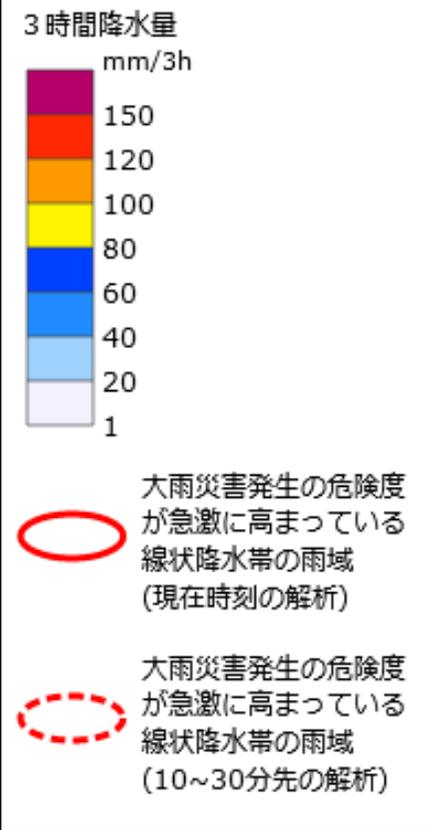
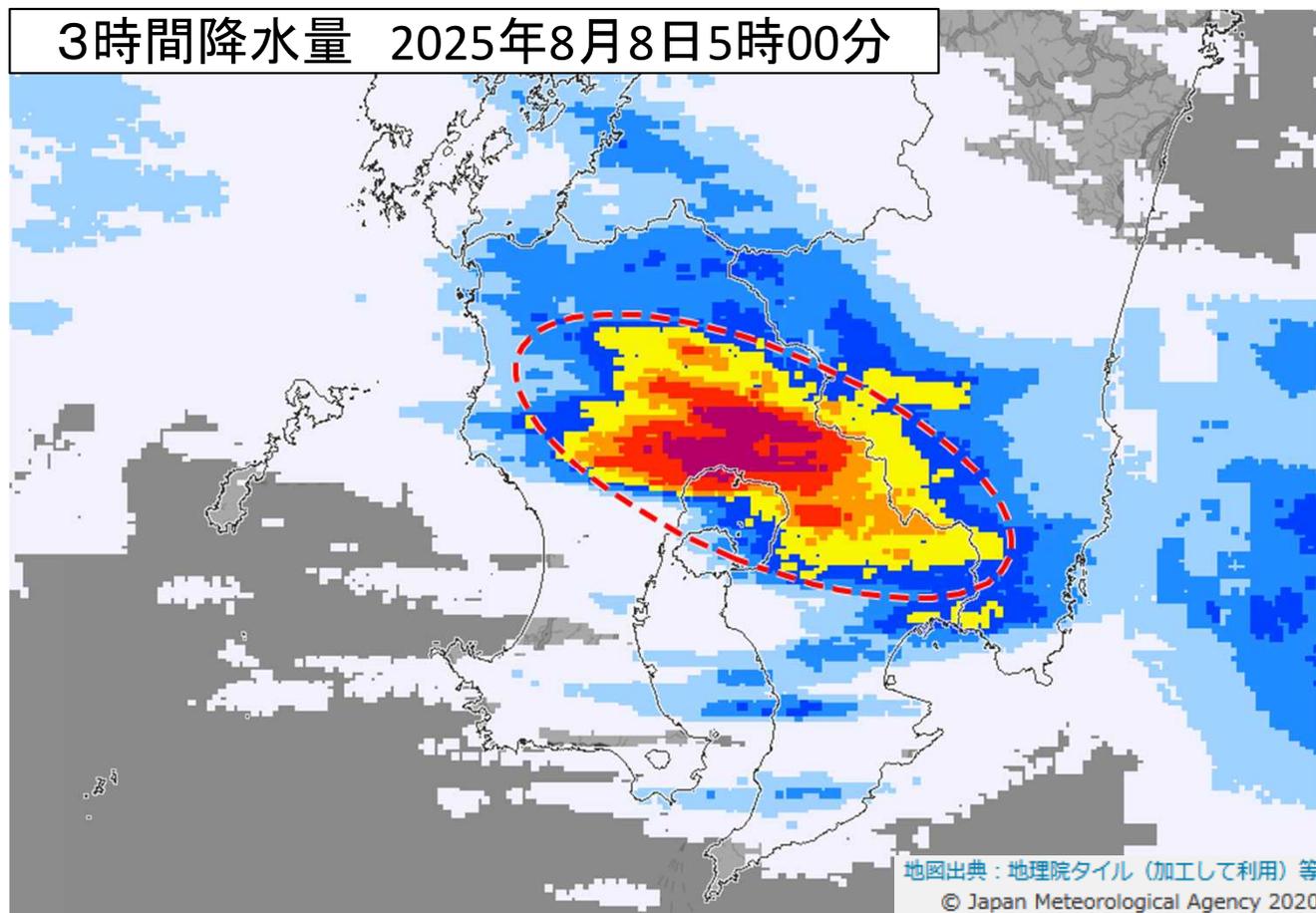
2025年8月8日5時00分現在



**特別警報・警報が発表されている市町村内のどこで災害発生の危険度が高まっているかを「キキクル（危険度分布）」で確認してください。**

今後の予想を含めた最新の情報は地元の気象台が発表した気象情報をご利用ください。  
(気象警報・注意報：<https://www.jma.go.jp/bosai/map.html#contents=warning>)

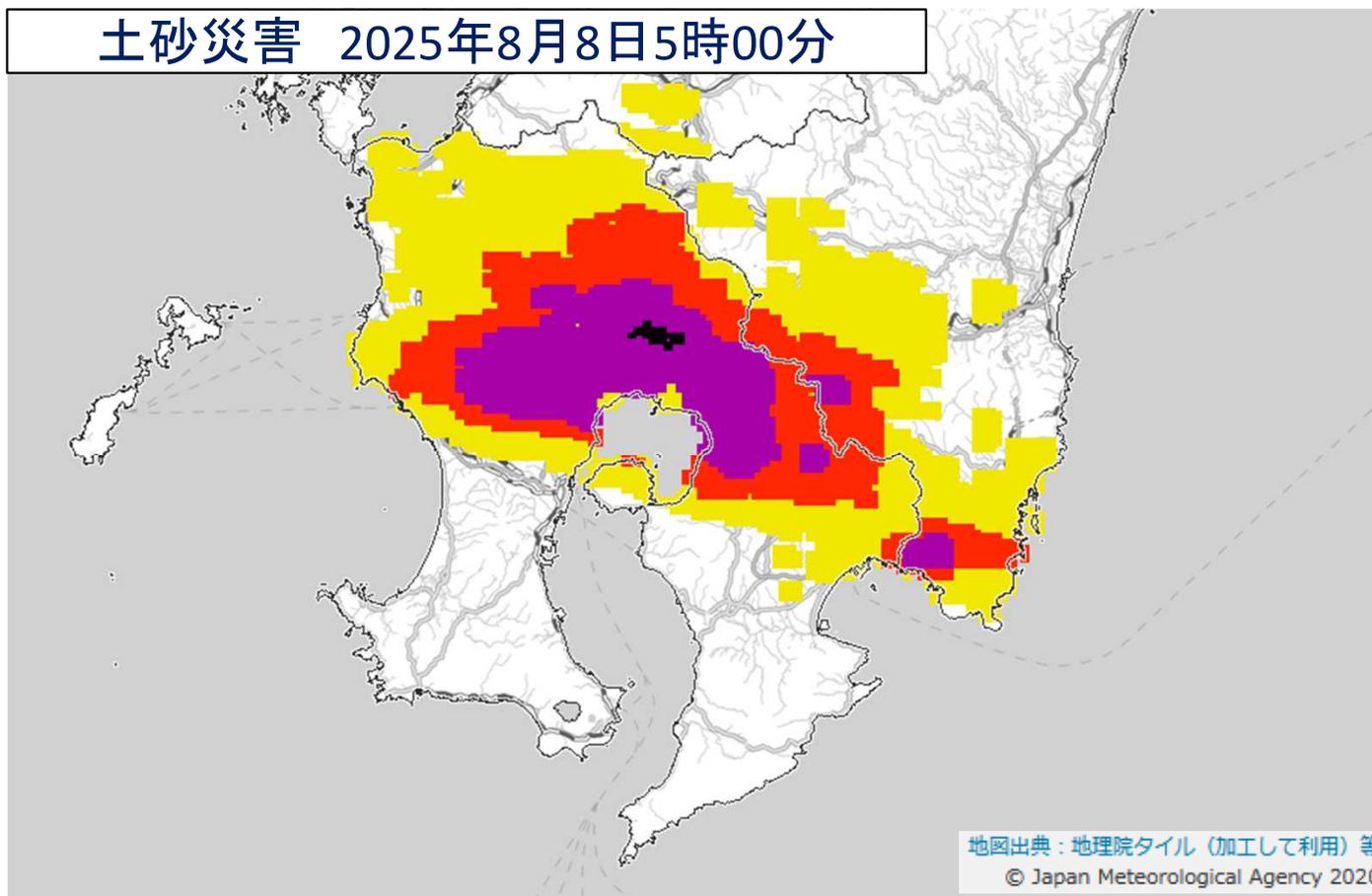
3時間降水量 2025年8月8日5時00分



- 線状降水帯が発生している地域では、命に危険が及ぶ土砂災害や洪水による災害発生の危険度が急激に高まっています。 危険な場所にいる方は速やかに安全な場所に避難することが重要です。
- 線状降水帯の周辺地域でも、大雨による災害発生の危険度が高まっている場合があります。 線状降水帯の有無によらず、災害発生の危険度の高まりを示すキキクルを活用することが極めて重要です。

今後の予想を含めた最新の情報は地元の気象台が発表した気象情報をご利用ください。  
(キキクル(危険度分布) : <https://www.jma.go.jp/bosai/risk/#elements:land>)

土砂災害 2025年8月8日5時00分



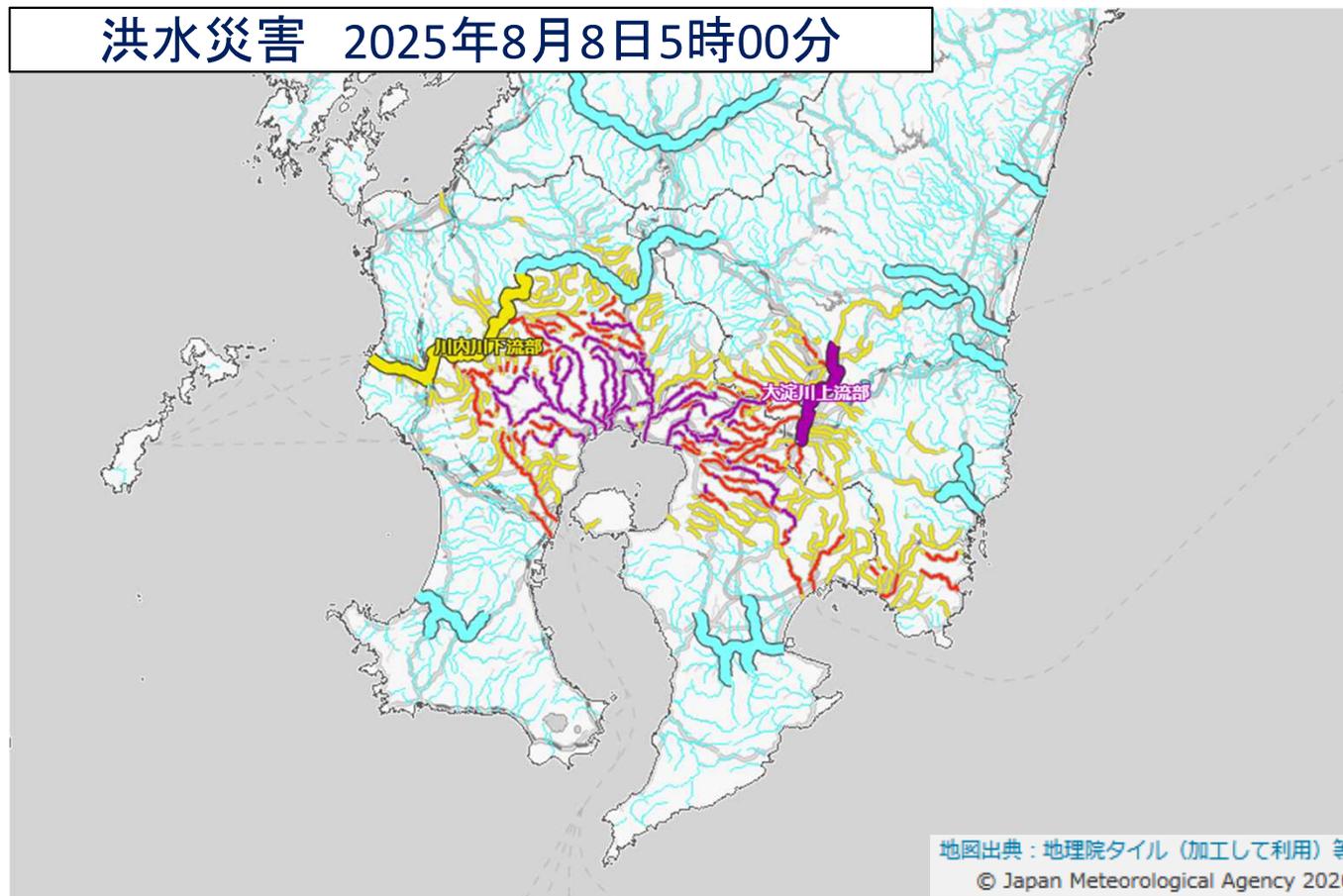
土砂災害の危険度

高	黒	災害切迫【警戒レベル5相当】
危険度	紫	危険【警戒レベル4相当】
	赤	警戒【警戒レベル3相当】
	黄	注意【警戒レベル2相当】
低	白	今後の情報等に留意

- 警戒レベル5に相当する「災害切迫」(黒)となっている場所では、重大な災害が切迫しているか、すでに発生している可能性が高い状況となっています。土砂災害警戒区域や浸水想定区域等の危険な場所からまだ避難できていない方は、いまいる場所よりも安全な場所へ直ちに移動等することが重要です。
- 警戒レベル4に相当する「危険」(紫)となっている場所では、重大な災害がいつ発生してもおかしくない状況となっています。危険な場所にいる方は速やかに安全な場所に避難することが重要です。

今後の予想を含めた最新の情報は地元の気象台が発表した気象情報をご利用ください。  
(キキクル(危険度分布) : <https://www.jma.go.jp/bosai/risk/#elements:land>)

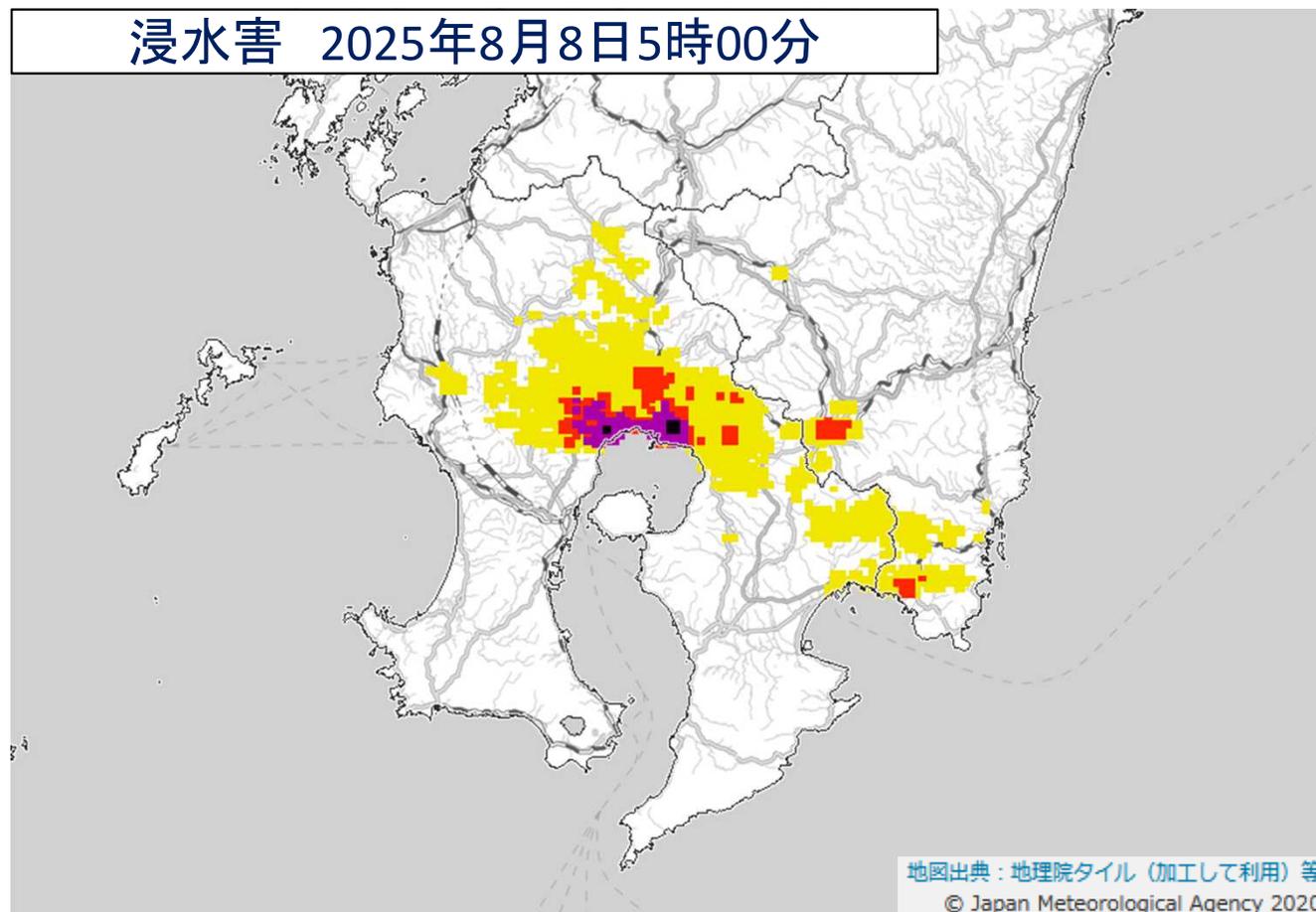
洪水災害 2025年8月8日5時00分



- 警戒レベル5に相当する「災害切迫」(黒)となっている場所では、重大な災害が切迫しているか、すでに発生している可能性が高い状況となっています。土砂災害警戒区域や浸水想定区域等の危険な場所からまだ避難できていない方は、いまいる場所よりも安全な場所へ直ちに移動等することが重要です。
- 警戒レベル4に相当する「危険」(紫)となっている場所では、重大な災害がいつ発生してもおかしくない状況となっています。危険な場所にいる方は速やかに安全な場所に避難することが重要です。

今後の予想を含めた最新の情報は地元の気象台が発表した気象情報をご利用ください。  
(キキクル(危険度分布))：<https://www.jma.go.jp/bosai/risk/#elements:flood>

浸水害 2025年8月8日5時00分



浸水害の危険度

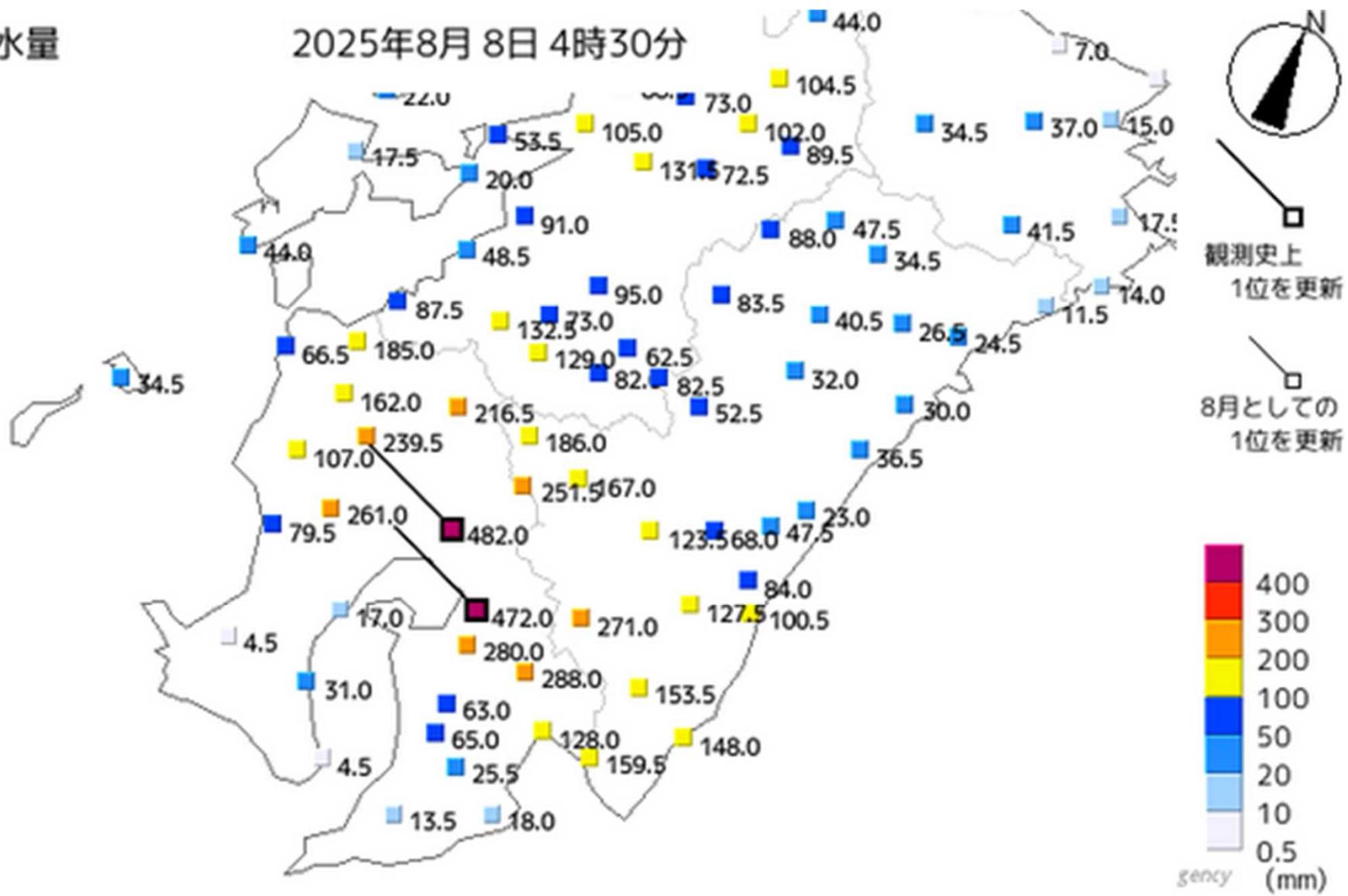


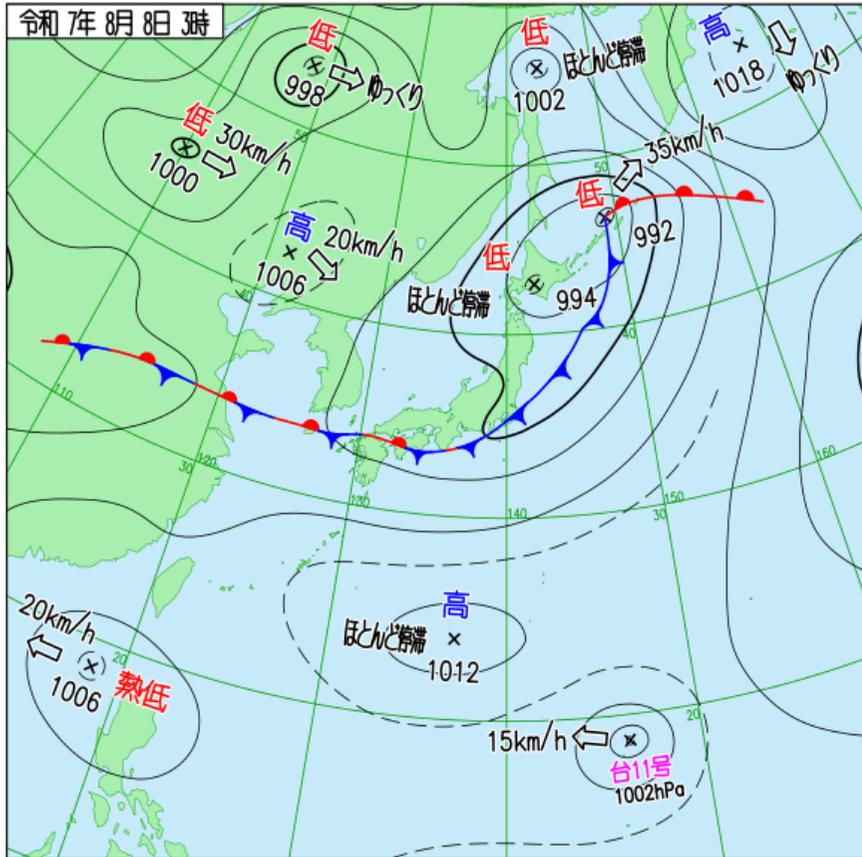
- 警戒レベル5に相当する「災害切迫」(黒)となっている場所では、重大な災害が切迫しているか、すでに発生している可能性が高い状況となっています。土砂災害警戒区域や浸水想定区域等の危険な場所からまだ避難できていない方は、いまいる場所よりも安全な場所へ直ちに移動等することが重要です。
- 警戒レベル4に相当する「危険」(紫)となっている場所では、重大な災害がいつ発生してもおかしくない状況となっています。危険な場所にいる方は速やかに安全な場所に避難することが重要です。

今後の予想を含めた最新の情報は地元の気象台が発表した気象情報をご利用ください。  
(キキクル(危険度分布)：<https://www.jma.go.jp/bosai/risk/#elements.inund>)

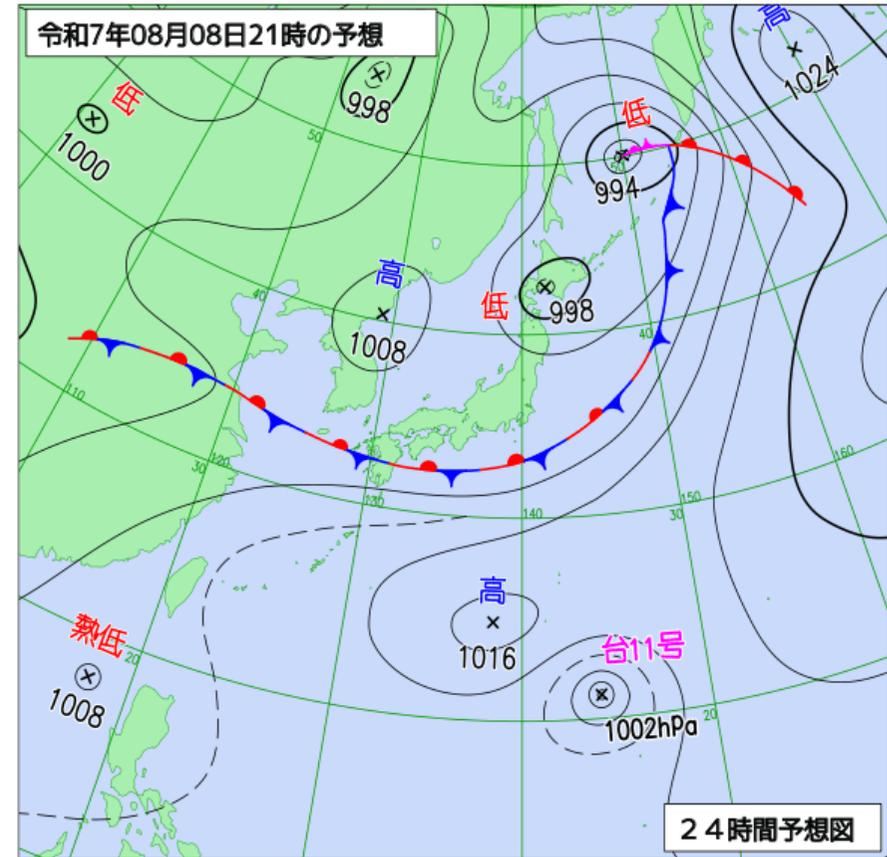
## 24 時間降水量

2025年8月 8日 4時30分





地上天気図  
(8月8日3時)



予想天気図  
(8月8日21時予想)

今後の予想を含めた最新の情報は地元の気象台が発表した気象情報をご利用ください。  
(天気図：[https://www.jma.go.jp/bosai/weather\\_map/](https://www.jma.go.jp/bosai/weather_map/))

# 大雨の警報級となる可能性のある期間



日		8日		9日	10日	11日	12日
時		6~18	18~6	6~24			
北海道地方	大雨	■	■				
東北地方	大雨	■	■	■			
関東甲信地方	大雨	■	■				
北陸地方	大雨	■	■			■	■
近畿地方	大雨	■	■				
中国地方	大雨	■			■	■	
九州北部地方	大雨	■	■	■	■	■	
九州南部	大雨	■	■	■	■		

■ 可能性がある ■ 可能性が高い

今後の予想を含めた最新の情報は地元の気象台が発表した気象情報をご利用ください。  
 (気象警報・注意報：<https://www.jma.go.jp/bosai/map.html#contents=warning>)

地域	9日6時までの 24時間雨量(予想)	10日6時までの 24時間雨量(予想)	11日6時までの 24時間雨量(予想)
北海道地方	80	50未満	50未満
東北地方	80	50	60
関東甲信地方	80	50	100
北陸地方	80	50	100
近畿地方	70	80	150
中国地方	50	60	100
九州北部地方	120	150	150
九州南部	200	150	80

単位:ミリ

今後の予想を含めた最新の情報は地元の気象台が発表した気象情報をご利用ください。  
(気象情報：<https://www.jma.go.jp/bosai/map.html#contents=information&element=information>)

※アイコンをクリックすると気象庁HPが表示されます。



[@JMA\\_bousai](https://twitter.com/JMA_bousai)  
気象庁公式の防災情報アカウントを開設しました。台風接近や大雨のおそれがある場合等に、現況や今後の見通し、防災上の留意点、緊急会見の内容等を解説します。



気象庁の公式チャンネルです。緊急記者会見の様態などをお届けします。最新の防災気象情報については、気象庁ホームページやX（旧Twitter）をご覧ください。



- 避難行動判定フロー・避難情報のポイント（内閣府（防災担当））  
[https://www.bousai.go.jp/oukyu/hinanjouhou/r3\\_hinanjouhou\\_guideline/pdf/flow.pdf](https://www.bousai.go.jp/oukyu/hinanjouhou/r3_hinanjouhou_guideline/pdf/flow.pdf)  
[https://www.bousai.go.jp/oukyu/hinanjouhou/r3\\_hinanjouhou\\_guideline/pdf/point.pdf](https://www.bousai.go.jp/oukyu/hinanjouhou/r3_hinanjouhou_guideline/pdf/point.pdf)

# 氾濫の危険度が高まっている河川があります！！

- ◆ **すでに氾濫の危険度が高まっている河川では、  
少しでも命を守るための行動を**
- ◆ **これから氾濫の危険度が高まる見込みの河川  
では安全を確認しながら早めの行動を**

# 河川の状況

8月8日  
4時50分時点

## 氾濫危険水位を超過している河川(警戒レベル4相当)

- ・ おおよどがわ おおよどがわ みやざきけんみやこのじょうし  
大淀川水系大淀川(宮崎県都城市)
- ・ あもりがわ あもりがわ かごしまけん きりしまし  
天降川水系天降川(鹿児島県霧島市)
- ・ あもりがわ てごがわ かごしまけん きりしまし  
天降川水系手籠川(鹿児島県霧島市)
- ・ あみかけがわ あみかけがわ かごしまけん あいらし  
網掛川水系網掛川(鹿児島県始良市)
- ・ べっぷがわ べっぷがわ かごしまけん あいらし  
別府川水系別府川(鹿児島県始良市)

## 避難判断水位を超過している河川(警戒レベル3相当)

- ・ おおよどがわ はぎわらがわ みやざきけんみやこのじょうし  
大淀川水系萩原川(宮崎県都城市)

※この他の河川でも、水位が上昇している河川や、今後水位が上昇する河川があり警戒が必要です。16

# 河川の水位に関する注意！！

- 氾濫の危険度が高まっている河川があり、少しでも命を守るための行動を
- 河川の水位が上昇すると、**河川へ排水しにくくなり、浸水が発生する可能性があります。**
- また、**雨が弱まっても、これまで流域に降った雨の影響により、河川水位の上昇が続く場合があります。**

# ダムに関する注意!!

- 九州南部地域においては、鶴田ダム（川内川水系）にて洪水調節を実施中で、河川の水位上昇を抑制しています。
- ダムの貯水位は上昇中で、ダムの洪水調節容量にも限度があります。
- ダムの洪水調節容量に余裕があるうちに、早めの避難をお願いします。

# 事前放流の実施状況

8月8日  
3時00分時点速報値

事前放流を実施中0ダム(うち、利水ダム0)

すでに水位が低下 24ダム(うち、利水ダム15)

級別	水系名		河川名		ダム名		所在県	目的
1	石狩川	(いしかりがわ)	石狩川	(いしかりがわ)	大雪	(たいせつ)	北海道	多目的
1	石狩川	(いしかりがわ)	徳富川	(とつぶがわ)	徳富	(とつぶ)	北海道	多目的
1	石狩川	(いしかりがわ)	宇津内川	(うつないがわ)	雨竜第二	(うりゅうだいに)	北海道	利水
1	石狩川	(いしかりがわ)	尾白利加川	(おしらりかがわ)	尾白利加	(おしらりか)	北海道	利水
1	石狩川	(いしかりがわ)	恵岱別川	(えたいべつがわ)	恵岱別	(えたいべつ)	北海道	利水
1	石狩川	(いしかりがわ)	支線沢川	(しせんざわがわ)	幌新	(ほろしん)	北海道	利水
1	石狩川	(いしかりがわ)	太釜別川	(ぶとかまべつがわ)	雨竜第一	(うりゅうだいいち)	北海道	利水
1	石狩川	(いしかりがわ)	幌新太刀別川	(ほろにたちべつがわ)	沼田	(ぬまた)	北海道	利水
1	石狩川	(いしかりがわ)	クオーベツ川	(くおーべつがわ)	クオーベツ	(くおーべつ)	北海道	利水
1	石狩川	(いしかりがわ)	藤の沢川	(ふじのさわがわ)	藤沢	(ふじさわ)	北海道	利水
1	天塩川	(てしおがわ)	オロウエンベツ川	(おろうえんべつがわ)	北線	(きたせん)	北海道	利水
2	安平川	(あびらがわ)	支安平川	(しあびらがわ)	瑞穂	(みずほ)	北海道	利水
1	馬淵川	(まべちがわ)	熊原川	(くまはらがわ)	夏坂	(なつさか)	青森県	利水
1	馬淵川	(まべちがわ)	杉倉川	(すぎくらがわ)	花木	(はなき)	青森県	利水
1	北上川	(きたかみがわ)	南畑川	(みなみはたがわ)	レン滝	(れんたき)	岩手県	利水
1	米代川	(よねしろがわ)	根石川	(ねいしがわ)	根石	(ねいし)	岩手県	利水
1	子吉川	(こよしがわ)	畑川	(はたがわ)	大内	(おおうち)	秋田県	多目的
1	子吉川	(こよしがわ)	芋川	(いもかわ)	小羽広	(こばひろ)	秋田県	利水
2	国府川	(こくふがわ)	大野川	(おおのがわ)	大野川	(おおのがわ)	新潟県	多目的
2	国府川	(こくふがわ)	新保川	(しんぼがわ)	新保川	(しんぼがわ)	新潟県	多目的

※これは速報であり、数値等は今後変わることもあります。

- **24ダムで事前放流の基準に達し、24ダムですでに水位が低下。(事前放流実施中のダムはなし)**
- **大雨が予測されているため、周辺地域の河川も含め注意が必要。**
- **現在、事前放流を実施していないダムでも、今後の降雨の状況により、事前放流を実施する可能性があります。**

# 洪水調節の実施状況

8月8日  
3時00分時点速報値

## すでに水位が低下 24ダム(うち、利水ダム15)

級別	水系名		河川名		ダム名		所在県	目的
2	久知川	(くちがわ)	久知川	(くちがわ)	久知川	(くちがわ)	新潟県	多目的
2	鶺鴒川	(うかいがわ)	鶺鴒川	(うかいがわ)	小屋	(おや)	石川県	多目的
2	八ヶ川	(はっかがわ)	八ヶ川	(はっかがわ)	八ヶ川	(はっかがわ)	石川県	多目的
2	町野川	(まちなのがわ)	河内川	(かわちがわ)	北河内	(きたかわち)	石川県	多目的

## 洪水調節実施中 3ダム

級別	水系名		河川名		ダム名		所在県	目的
1	米代川	(よねしろがわ)	小阿仁川	(こあにがわ)	萩形	(はぎなり)	秋田県	多目的
1	信濃川	(しなのがわ)	下条川	(げじょうがわ)	下条川	(げじょうがわ)	新潟県	多目的
1	川内川	(せんだいがわ)	川内川	(せんだいがわ)	鶴田	(つるだ)	鹿児島県	多目的

※ これは速報であり、数値等は今後変わることもあります。

- **24ダムで事前放流の基準に達し、24ダムですでに水位が低下。(事前放流実施中のダムはなし)**
- **大雨が予測されているため、周辺地域の河川も含め注意が必要。**
- **現在、事前放流を実施していないダムでも、今後の降雨の状況により、事前放流を実施する可能性があります。**

※ 治水協定に基づく事前放流を開始した令和2年以降、最も多くのダムで事前放流を実施したのは、令和4年9月の台風第14号の129ダム(うち利水ダム77ダム)。

## 大雨が降ると…

一瞬にして多くの人命や財産を奪ってしまう  
**土砂災害が発生！**

崖崩れや土石流の発生を確認して  
から避難することはできない。



広島市の土石流による被害の様子  
(平成26年8月20日気象庁撮影)

平成26年8月豪雨では、広島県広島市で土石流が発生し、人的被害をもたらした。

中小河川は**水位が急激に上昇！**

中小河川は、大雨が降ると短時間のうちに急激な水位上昇が起こりやすい。



福岡県朝倉市を流れる北川の様子  
(出典：国土地理院ホームページ)

平成29年7月九州北部豪雨では、福岡県朝倉市の赤谷川、北川等で水位が短時間で上昇して氾濫が発生し、人的被害をもたらした。

大河川は**広範囲・長時間浸水！**

大河川で水が堤防を越えたり堤防が決壊したりすると、広範囲が長時間浸水するなど大きな被害となる。



茨城県常総市の浸水被害  
(資料：国土交通省関東地方整備局)

平成27年9月関東・東北豪雨では、鬼怒川の氾濫で茨城県常総市の約3分の1の面積が浸水し、浸水が概ね解消するまでに10日を要した。

ハザードマップを参考に、  
キキクルや指定河川洪水予報を活用し、

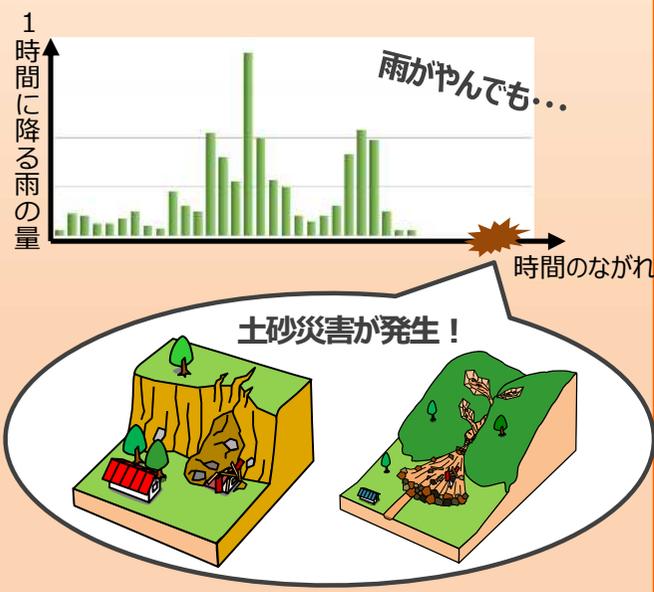
**安全に避難できる早い段階で避難開始を判断**することが重要！



## 大雨がやんでも…

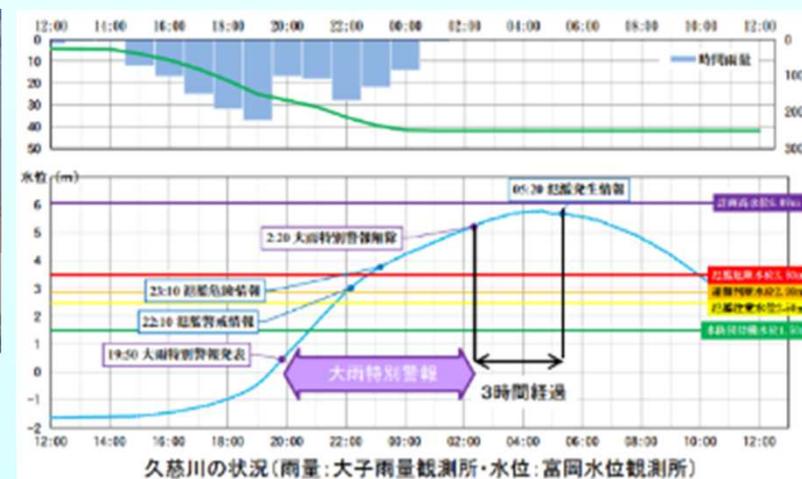
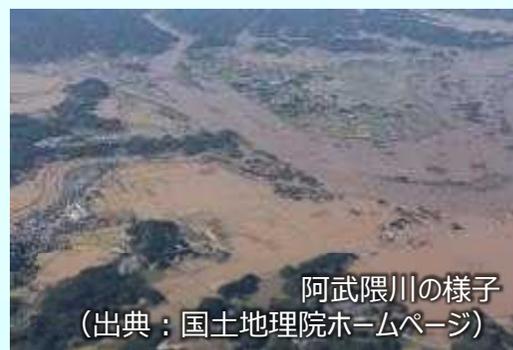
### 土砂災害の危険が継続！

雨が弱まったりやんだりしても、それまでに降った大雨により地盤が緩んだ状態が続き、土砂災害が発生することがある。



### 油断禁物！ 大川は時間差で増水

大川は上流の雨により下流で遅れて増水する。このため、大雨が止んだ後であっても、水位が上昇し氾濫することがある。



(出展：「第1回気候変動を踏まえた水災害対策検討小委員会」資料に加筆)

令和元年東日本台風では、吉田川、阿武隈川、石田川、蛇尾川、都幾川、越刃川、久慈川、千曲川の7河川で大雨特別警報解除後に氾濫発生情報を発表している。

避難先から家に帰る前に

**自治体の避難情報や気象情報を確認することが大切！**

危険な状況ではなくなったことを確認してから家に帰りましょう。



## 位置づけ・役割

### <位置づけ>

大雨特別警報は、避難指示に相当する気象状況の次元をはるかに超えるような現象をターゲットに発表するもの。発表時には何らかの災害がすでに発生している可能性が極めて高い。

### <役割>

- (1) 土砂災害警戒区域や浸水想定区域など、災害の危険性が認められている場所からまだ避難できていない住民が直ちに命を守る行動を徹底
- (2) 災害が起きないと思われているような場所においても災害の危険度が高まる異常事態であることの呼びかけ
- (3) 速やかに対策を講じないと極めて甚大な被害が生じかねないとの危機感を防災関係者や住民等と共有することによる、被害拡大の防止や広域の防災支援活動の強化

# (参考)5段階の警戒レベルと防災気象情報



気象庁等の情報 キキクル			市町村の対応	住民がとるべき行動	警戒レベル		
大雨 特別警報	災害切迫	氾濫 発生情報	緊急安全確保 ※必ず発令される情報ではない	命の危険 直ちに安全確保！ ・すでに安全な避難ができず、命が危険な状況。いまいる場所よりも安全な場所へ直ちに移動等する。	5		
<警戒レベル4までに必ず避難！>							
土砂災害 警戒情報	高潮 警報	高潮 特別警報	危険	氾濫 危険情報	避難指示 第4次防災体制 (災害対策本部設置)	危険な場所から全員避難 ・台風などにより暴風が予想される場合は、暴風が吹き始める前に避難を完了しておく。	4
※大雨警報 洪水警報	高潮警報に 切り替える 可能性が高い 注意報		警戒	氾濫 警戒情報	高齢者等避難 第3次防災体制 (避難指示の発令を判断できる体制)	危険な場所から高齢者等は避難 ・高齢者等以外の人も必要に応じ、普段の行動を見合わせ始めたり、避難の準備をしたり、自主的に避難する。	3
大雨警報に 切り替える 可能性が高い 注意報	高潮 注意報		注意	氾濫 注意情報	第2次防災体制 (高齢者等避難の発令を判断できる体制)	自らの避難行動を確認 ・ハザードマップ等により、自宅等の災害リスクを再確認するとともに、避難情報の把握手段を再確認するなど。	2
大雨注意報 洪水注意報					第1次防災体制 (連絡要員を配置)		
早期注意情報 (警報級の可能性)					・心構えを一段高める ・職員の連絡体制を確認	災害への心構えを高める	1

※ 夜間～翌日早朝に大雨警報(土砂災害)に切り替える可能性が高い注意報は、警戒レベル3 (高齢者等避難) に相当します。

「避難情報に関するガイドライン」(内閣府)に基づき気象庁において作成

# (参考)「キキクル(危険度分布)」の通知サービスについて

- 土砂災害や洪水等からの自主的な避難の判断に役立てていただくために、危険度が高まったときにメールやスマホアプリでお知らせするプッシュ型の通知サービス※1を実施しています。
- この通知は市町村からの避難指示等よりも先に届く場合があります。このため、通知を受信したときには、市町村からの避難指示等を確認するとともに、避難指示等が発令されていなくても、市町村内のどこで危険度が高まっているかを「キキクル(危険度分布)」の地図や河川の水位情報等で確認することで、自主的な避難の判断※2・3に活用いただけます。



※1 住民の主体的な避難の判断を支援する取組の一環として、気象庁の協力のもとで、以下のリンク先の5つの事業者が実施するものです。

([https://www.jma.go.jp/jma/kishou/known/bosai/ame\\_push.html](https://www.jma.go.jp/jma/kishou/known/bosai/ame_push.html))。

※2 離れた場所に暮らしている家族に避難を呼びかけることにも活用いただくことができます。

※3 避難にあたっては、指定された避難場所への避難がかえって危険な場合には、少しでも崖や沢から離れた建物や、少しでも浸水しにくい高い場所へ移動するなど、自らの判断でその時点で最善の安全確保行動をとることが重要です。



## 大雨が降ると…

一瞬にして多くの人命や財産を奪ってしまう  
**土砂災害が発生!**

崖崩れや土石流の発生を確認して  
から避難することはできない。



広島市の土石流による被害の様子  
(平成26年8月20日気象庁撮影)

平成26年8月豪雨では、広島県広島市で土石流が発生し、人的被害をもたらした。

中小河川は**水位が急激に上昇!**

中小河川は、大雨が降ると短時間のうちに急激な水位上昇が起こりやすい。



福岡県朝倉市を流れる北川の様子  
(出典：国土地理院ホームページ)

平成29年7月九州北部豪雨では、福岡県朝倉市の赤谷川、北川等で水位が短時間で上昇して氾濫が発生し、人的被害をもたらした。

大河川は**広範囲・長時間浸水!**

大河川で水が堤防を越えたり堤防が決壊したりすると、広範囲が長時間浸水するなど大きな被害となる。



茨城県常総市の浸水被害  
(資料：国土交通省関東地方整備局)

平成27年9月関東・東北豪雨では、鬼怒川の氾濫で茨城県常総市の約3分の1の面積が浸水し、浸水が概ね解消するまでに10日を要した。

ハザードマップを参考に、  
キキクルや指定河川洪水予報を活用し、

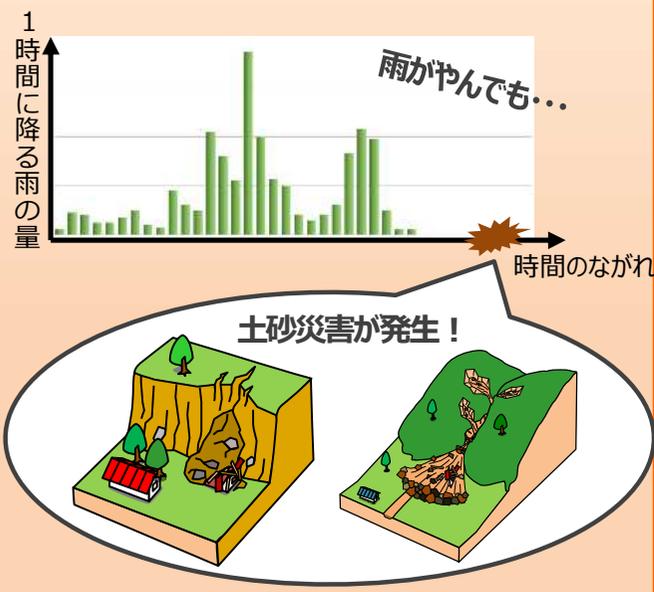
**安全に避難できる早い段階で避難開始を判断**することが重要!



## 大雨がやんでも…

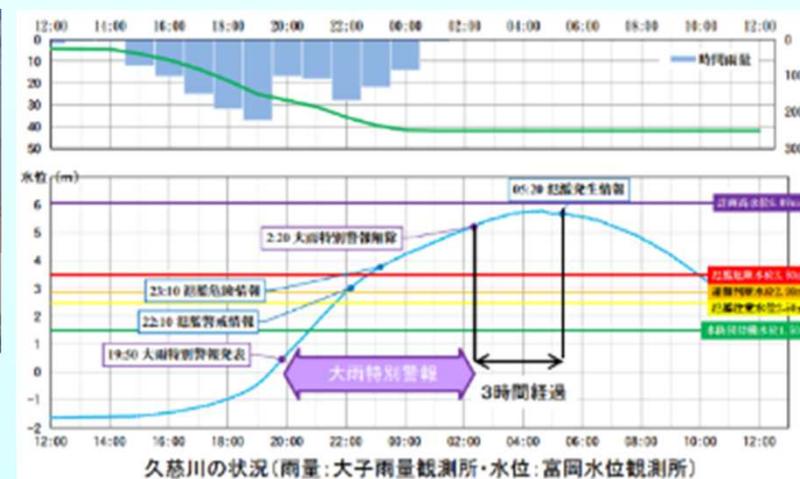
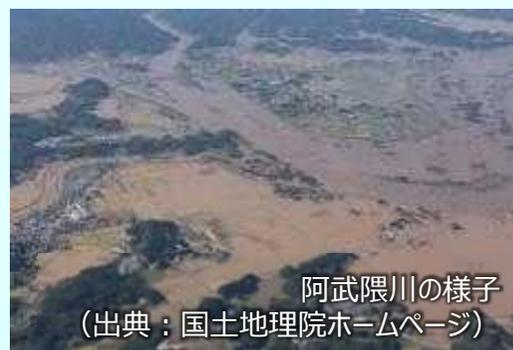
### 土砂災害の危険が継続！

雨が弱まったりやんだりしても、それまでに降った大雨により地盤が緩んだ状態が続き、土砂災害が発生することがある。



### 油断禁物！ 大川は時間差で増水

大川は上流の雨により下流で遅れて増水する。このため、大雨が止んだ後であっても、水位が上昇し氾濫することがある。



(出展：「第1回気候変動を踏まえた水災害対策検討小委員会」資料に加筆)

令和元年東日本台風では、吉田川、阿武隈川、石田川、蛇尾川、都幾川、越刃川、久慈川、千曲川の7河川で大雨特別警報解除後に氾濫発生情報を発表している。

避難先から家に帰る前に

**自治体の避難情報や気象情報を確認することが大切！**

危険な状況ではなくなったことを確認してから家に帰りましょう。



# (参考)5段階の警戒レベルと防災気象情報



気象庁等の情報 キキクル			市町村の対応	住民がとるべき行動	警戒レベル
大雨特別警報	災害切迫	氾濫発生情報	緊急安全確保 ※必ず発令される情報ではない	命の危険 直ちに安全確保！ ・すでに安全な避難ができず、命が危険な状況。いまいる場所よりも安全な場所へ直ちに移動等する。	5
<警戒レベル4までに必ず避難！>					
土砂災害警戒情報 高潮警報 高潮特別警報	危険	氾濫危険情報	避難指示 第4次防災体制 (災害対策本部設置)	危険な場所から全員避難 ・台風などにより暴風が予想される場合は、暴風が吹き始める前に避難を完了しておく。	4
※大雨警報 洪水警報 高潮警報に切り替える可能性が高い 注意報	警戒	氾濫警戒情報	高齢者等避難 第3次防災体制 (避難指示の発令を判断できる体制)	危険な場所から高齢者等は避難 ・高齢者等以外の人も必要に応じ、普段の行動を見合わせ始めたり、避難の準備をしたり、自主的に避難する。	3
大雨警報に切り替える可能性が高い 注意報 高潮注意報 大雨注意報 洪水注意報	注意	氾濫注意情報	第2次防災体制 (高齢者等避難の発令を判断できる体制) 第1次防災体制 (連絡要員を配置)	自らの避難行動を確認 ・ハザードマップ等により、自宅等の災害リスクを再確認するとともに、避難情報の把握手段を再確認するなど。	2
早期注意情報 (警報級の可能性)			・心構えを一段高める ・職員の連絡体制を確認	災害への心構えを高める	1

※ 夜間～翌日早朝に大雨警報(土砂災害)に切り替える可能性が高い注意報は、警戒レベル3 (高齢者等避難) に相当します。

「避難情報に関するガイドライン」(内閣府)に基づき気象庁において作成

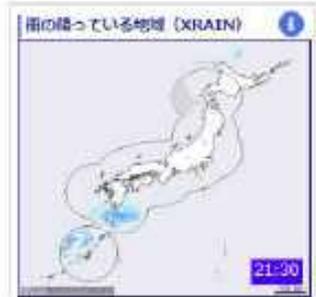
# 国土交通省ウェブサイト（川の防災情報）

川の防災情報 “気象” × “水害・土砂災害” 情報マルチモニタ等で情報を把握する

気象情報、水害・土砂災害情報および災害発生情報等をパソコンやスマートフォンで一覧閲覧が可能。

地域選択が可能

- ・全国
- ・北海道
- ・東北
- ・関東
- ・北陸
- ・中部
- ・近畿
- ・中国
- ・四国
- ・九州
- ・沖縄



リアルタイムのレーダ雨量の状況



気象警報・注意報の発表状況



リアルタイムの川の画像



リアルタイムの川の水位

河川番号	名称	河川名	水位	観測時期

浸水の危険性が高まっている河川



洪水予報の発表地域

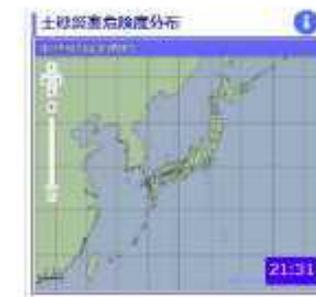


放流しているダム



洪水警報の危険度分布状況

二次元コード



土砂災害の危険度分布状況

パソコン、スマートフォン：  
<https://www.river.go.jp/portal/>

# ハザードマップで災害リスクを確認！！

## 1 「ハザードマップ」で検索

## 2 ハザードマップポータルサイトで

The screenshot shows the Hazard Map Portal Site interface. It is divided into two main sections: "身のまわりの災害リスクを調べる" (Check disaster risk around you) and "地域のハザードマップを閲覧する" (View regional hazard maps).

**身のまわりの災害リスクを調べる**  
重ねるハザードマップ  
洪水・土砂災害・高潮・津波のリスク情報、道路防災情報、土地の特徴・成り立ちなどを地図や写真に自由に重ねて表示します。

**地域のハザードマップを閲覧する**  
わがまちハザードマップ  
市町村が法令に基づき作成・公開したハザードマップ

**住所から探す** 住所を入力することで、その地点の災害リスクを調べます。  
例：茨城県つくば市北郷1 / 国土地理院

**現在地から探す** 現在地から探す  
新機能（災害リスク情報のテキスト）

**地図から探す**  
地図を見る

**災害の種類から選ぶ**  
洪水 土砂災害 高潮 津波

**都道府県** (dropdown)  
**市区町村** (dropdown)  
**ハザードマップの種類** (dropdown)  
この内容で閲覧

**住所入力** (yellow callout pointing to the address input field)  
**現在地検索** (yellow callout pointing to the "現在地から探す" button)

# ハザードマップで災害リスクを確認！！

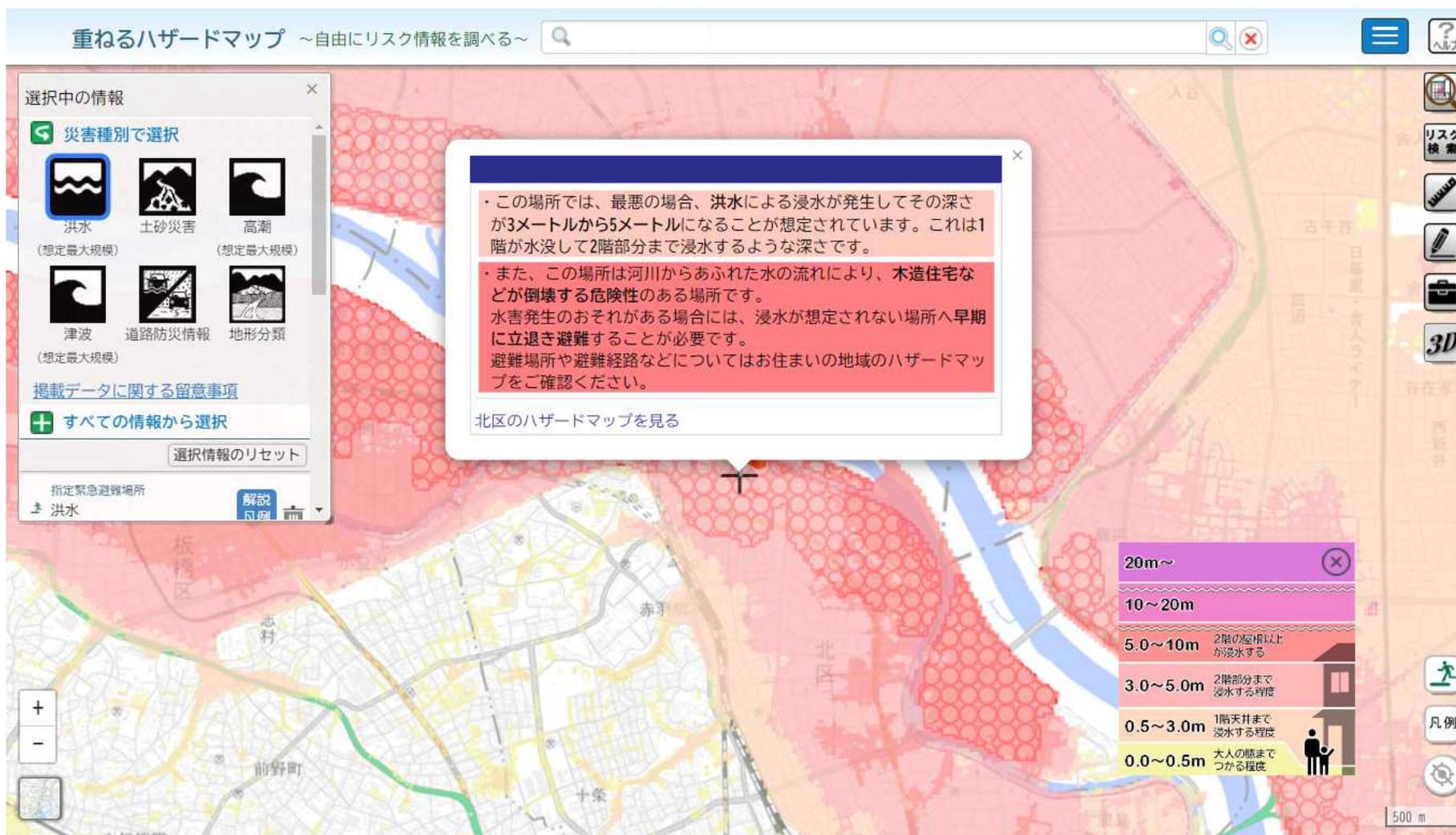
3 地図上に文章でリスクや取るべき行動が表示されます

最大浸水深は何  
m？

床上浸水？  
2階まで浸水？

土砂災害の危険性は？

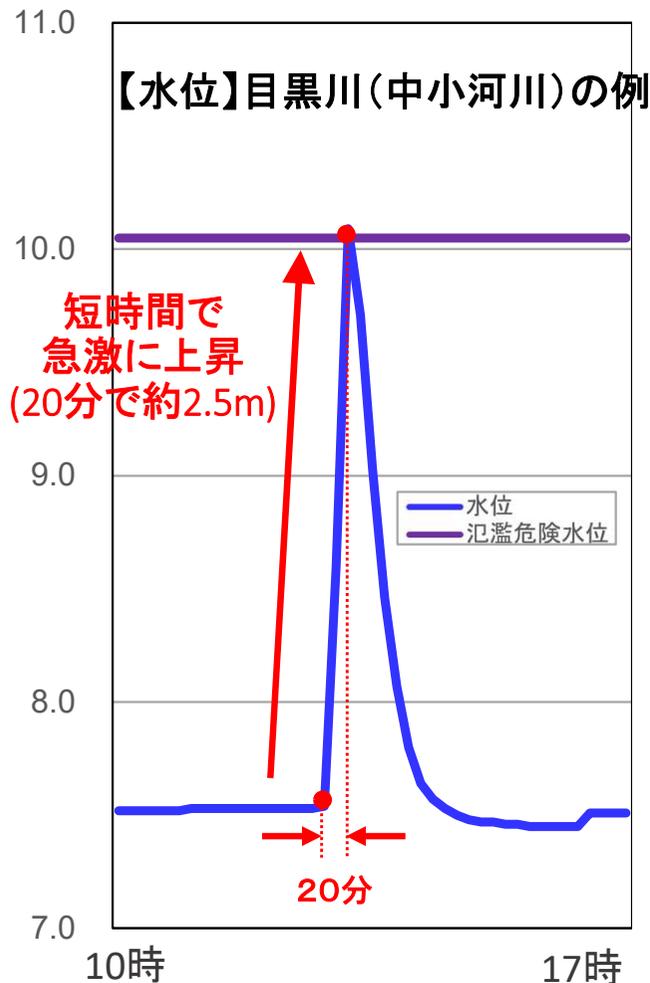
命を守るための行動は？



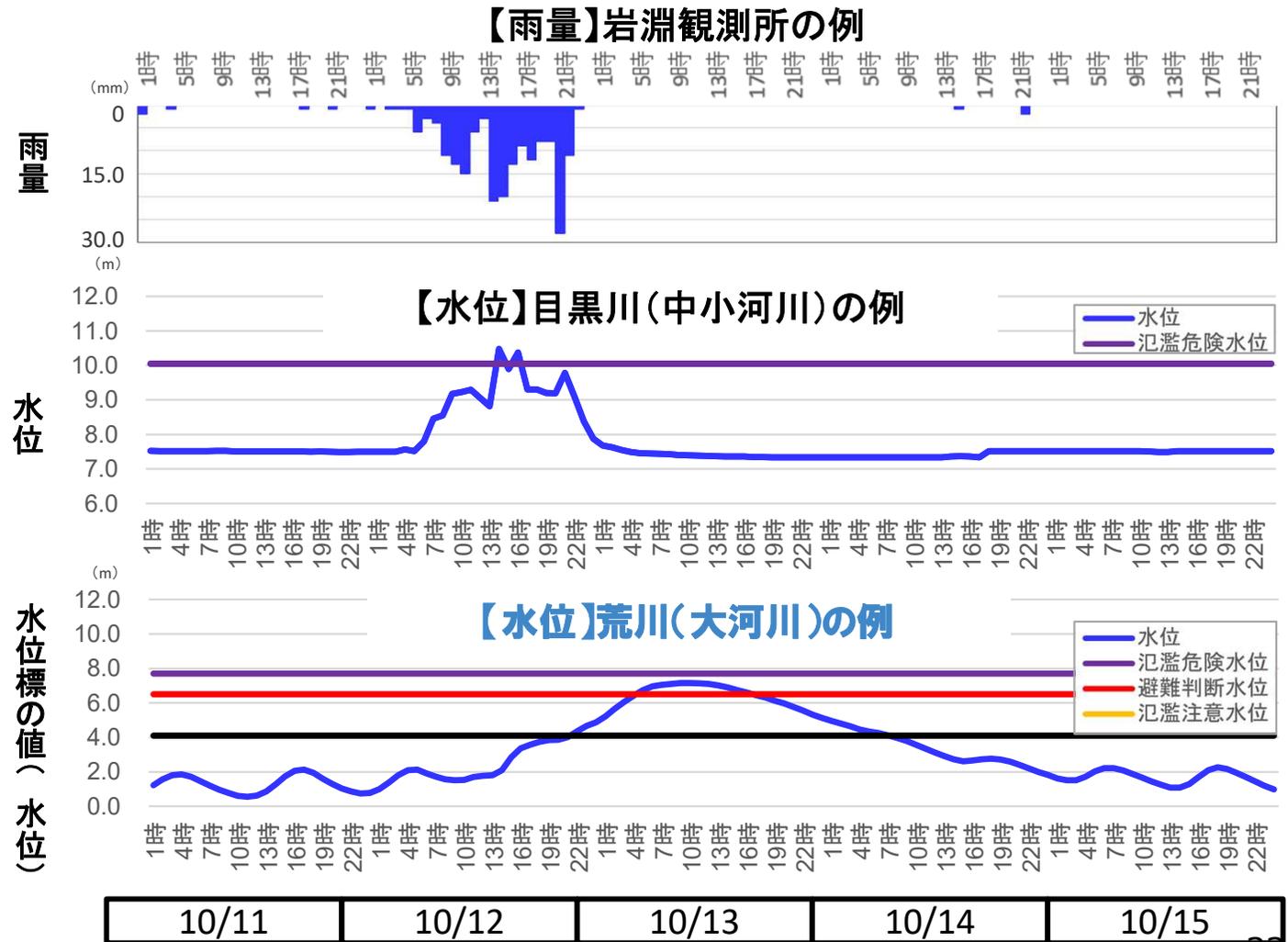
# 河川特性に応じた避難行動を！

- **中小河川**では大雨が降ると、短時間で**急激に水位が上昇**するため、水位の上昇を待つことなく**早めの避難行動**をお願いします。
- **大河川**では水位上昇は緩やかですが、**広範囲で大規模な浸水被害**等が発生する恐れがあるため、水位情報を確認のうえ、**早めの避難行動**をお願いします。  
また、**雨が降り止んでからも水位上昇が続く**ため、**すぐに河川へ近づかない**ようお願いします。

## ■ 令和5年8月1日の例



## ■ 令和元年台風第19号の例



# 大雨や台風時には、道路の通行止めや道路の冠水などにご注意ください

- 大雨や強風、高波により**災害発生**の恐れがある場合は、**通行止め**になる可能性があります。
- アンダーパス構造の箇所や低い土地の箇所では、**道路が冠水**し、**通行できない**可能性があります。
- 最新の気象情報及び道路情報等に注意し、**十分な時間的余裕を持って行動**いただくようお願いします。

## 【高速道路会社】

- ◇東日本高速道路株式会社 <https://www.e-nexco.co.jp/>
- ◇中日本高速道路株式会社 <https://www.c-nexco.co.jp/>
- ◇西日本高速道路株式会社 <https://www.w-nexco.co.jp/>
- ◇首都高速道路株式会社 <https://www.shutoko.jp/>
- ◇阪神高速道路株式会社 <https://www.hanshin-exp.co.jp/drivers/>
- ◇本州四国連絡高速道路株式会社 [https://www.jb-honshi.co.jp/customer\\_index/](https://www.jb-honshi.co.jp/customer_index/)

## 【国土交通省 地方整備局】

- ◇北海道開発局 <https://www.hkd.mlit.go.jp/>
- ◇東北地方整備局 <https://www.thr.mlit.go.jp/>
- ◇関東地方整備局 <https://www.ktr.mlit.go.jp/>
- ◇北陸地方整備局 <https://www.hrr.mlit.go.jp/>
- ◇中部地方整備局 <https://www.cbr.mlit.go.jp/>
- ◇近畿地方整備局 <https://www.kkr.mlit.go.jp/>
- ◇中国地方整備局 <https://www.cgr.mlit.go.jp/>
- ◇四国地方整備局 <https://www.skr.mlit.go.jp/>
- ◇九州地方整備局 <https://www.qsr.mlit.go.jp/>
- ◇沖縄総合事務局 <https://www.ogb.go.jp/kaiken>

## 【その他の道路情報サイト】

- ◇日本道路交通情報センター <https://www.jartic.or.jp/>

## (参考) 事前通行規制区間

大雨や台風による土砂崩れや落石等の恐れがある箇所については、過去の記録などを元にそれぞれ規制の基準等を定め、災害が発生する前に「通行止」などの規制を行います。規制基準が定められている区間は以下のホームページで確認できます。

## 道路情報提供システム

<https://www.road-info-prvs.mlit.go.jp/roadinfo/pc/>

